

研修受講に関する留意事項（受講生用）

1 提出書類について

当研修所のホームページ (<https://www.jamp.gr.jp/>)の「研修案内」⇒「研修一覧」⇒該当する研修⇒「研修受講に関する留意事項・提出書類一覧」をクリック) からダウンロードして作成のうえ、下記の要領で提出してください。

提出書類	提出期限、方法等
(1) 研修受講申告書【様式 1】	提出：令和 6 年 1 1 月 1 1 日（月）12:00 迄 メール (h-kitamura@jamp.gr.jp)
(2) 課題演習資料【様式 2】	※件名は「【教育現場の DX・●●市（※所属団体名）】事前課題等の提出について」としてください。
(3) 目標設定・振り返りシート	提出：研修最終日 ※事前提出は不要
(4) 救急情報カード	研修時に携行してください。

2 提出書類の作成について

提出書類は、下記の要領で作成してください。なお、**当研修所のホームページからダウンロードした様式（研修科目別）を必ず使用してください。**

(1) 研修受講申告書【様式 1】

- ・「研修のしおり」及び研修資料等の内容を確認し、研修所のルール等について承諾のうえ、受講生本人が必要事項を記入してください。
- ・「所属歴」については、現職及びその1つ前の「所属名及び職名」を記入してください。
例：〇〇局〇〇部〇〇課〇〇係主事
- ・「現在の所属及び職名」に記入していただいた内容は、研修時に配布する名簿等に使用します。
- ・「連絡事項」については、身体の障がい、食物アレルギー等、研修所に配慮を要望する事項等がある場合に必要事項を記載してください。

なお、研修生の交流にあたり、座敷を利用する場合がありますので、支障がある場合は、「連絡事項」に記入をお願いいたします。

- ・「クラス役員に関する意向確認」については、該当するものにチェックを入れてください。研修を円滑に運営するため、受講生の皆様にクラス役員（代表幹事、副幹事、演習座長）の協力をお願いしています。役割等については、「研修のしおり」(p1)をご確認ください。
- ・「研修派遣に関するフォローアップ調査に関する意向確認」については、所属長に意向を確認していただいたうえで該当する選択肢にチェックを入れてください。調査に「応じてよい」と回答し、調査対象に選ばれた場合は、研修受講後に、受講生及び所属長に、調査（設問数 10 問程度の Web によるアンケートを予定）についての協力依頼をお送りします。

(2) 課題演習資料【様式2】

課題演習において、班別で情報交換や討議を行う際の基礎資料となるものです。各自において、直面している課題・問題点等についてできるだけ具体的に記入し、提出してください。(別紙「課題演習」参照)

(3) 目標設定・振り返りシート

項目1～2について、入力または記入したうえで、研修当日、USBメモリ等によりデータで持参するか、紙に印刷して持参してください。

研修最終日に、項目3を入力または記入してから、提出していただきます。

(4) 救急情報カード

事前に作成のうえ、入所の際に持参してください。緊急連絡先となる方とは、緊急時に連絡がとれるように、事前に確認しておいてください。

3 受講前の事前準備等について

(1) USBメモリの持参(必須)

ペーパーレスで研修を実施しますので、公用のUSBメモリ(セキュリティ対策がなされているもの)の持参をお願いします。なお、USBメモリは講義レジュメ等のデータをお持ち帰りいただくために使用します。

(2) 事前閲覧について

次の①～③について、事前に関覧頂いて、ご自身の自治体の状況をご確認頂きますようお願いいたします。閲覧する趣旨としては、平井聡一郎講師担当の「ICTによる学校DXの実現(講義・演習)」や「課題演習(討議、発表・講評)」において、所属自治体の課題を正しく理解し、より効果的な解決策を模索するものです。

①令和6年度全国学力・学習状況調査問題及び児童・生徒質問紙調査とその結果

<https://www.nier.go.jp/24chousa/24chousa.htm>

<https://www.nier.go.jp/24chousakekkahoukoku/factsheet/primary.html>

②令和7年度文部科学省概算要求のポイント

https://www.mext.go.jp/a_menu/yosan/r01/1420668_00002.html

③文部科学省教育DXに関わるKPIの方向性

https://www.mext.go.jp/content/20240222-mxt_jogai01-000033449_51.pdf

(3) 推薦図書

「GIGAスクール構想で進化する学校、取り残される学校」(教育開発研究所)

上記図書は、「ICTによる学校DXの実現(講義・演習)」や「課題演習(討議、発表・講評)」を担当する平井聡一郎講師の推薦図書となります。さらに学びを深めたい方はお求め頂き、今後の業務の参考になさってください。

4 その他

- ・ 「研修のしおり」をよく読んでうえで、研修に参加してください。「研修のしおり」は、当研修所のホームページ（「受講生の方へ」⇒「研修のしおり」）に掲載しています。
- ・ 本研修の「時間割」は、研修開講の約1ヵ月前を目途に、当研修所のホームページ（「研修一覧」⇒（該当する研修科目のページ））に掲載します。
- ・ 当研修所が実施する研修は、宿泊型研修です。各種感染症に罹患しないよう、研修前から健康管理には十分にご留意ください。罹患された方には、感染症の感染を防止するために、受講を制限させていただく場合があります。また、感染防止対策の一環として、マスクを持参してください。（必要に応じてマスクの着用をお願いする場合があります。）
※ 「市町村アカデミーにおける感染症の感染防止対策について(概要)」を当研修所のホームページに掲載しています。
- ・ 当研修所では、軽装励行を通年で実施しております。所内では開講式・修了式を含め、上着及びネクタイ等を着用する必要はございません。冷房時の室温は28度、暖房時の室温は20度を目安に所内の温度を設定していますが、その日の気象状況や体調等の個々の事情に応じて、服装等について各自で対応をお願いします。また、気温が高い日などは、熱中症予防のため、各自で適宜水分補給をお願いします。

【連絡先】

市町村職員中央研修所（市町村アカデミー）

担当教授：玉井（研修部） E-mail：k-tamai@jamp.gr.jp

担当主査：北村（研修部） E-mail：h-kitamura@jamp.gr.jp

※提出資料をメールで送信する場合は、h-kitamura@jamp.gr.jp（北村宛）に提出してください。

〒261-0025 千葉市美浜区浜田1丁目1番地 電話：043-276-3126（研修部）